

VAMAS セミナー 先進材料の特性評価と国際標準化戦略

<< 開催のご案内 >>

主催： 物質・材料研究機構 材料基盤情報ステーション
日時： 9月1日（水） 13：00～17：00
場所： 幕張メッセ 国際会議場 303会議室
千葉県美浜区中瀬 2-1 （最寄り駅：JR京葉線 海浜幕張駅、総武線 幕張本郷駅）
参加費： 無 料
事前登録は必要ありません。当日会場受付にてご登録下さい。
問合せ先： 物質・材料研究機構 緒形俊夫
E-mail： OGATA.Toshio@nims.go.jp 電話：029-859-2341
VAMAS ホームページ：<http://www.nims.go.jp/vamas/index.html>
※2004 分析展の詳細は <http://www.jaima.or.jp/show> をご覧ください。

■ 開催主旨

日本経済の活性化には、国際市場の拡大が必須ですが、近年、欧米の国際標準化戦略が先行し、今積極的に国際標準化活動を展開しなければ、次の世代における市場が抑えられようとしています。

VAMAS は、1982 年のベルサイユサミット会議で合意された新材料と標準に関するプロジェクト (Versailles Project on Advanced Materials and Standards) で、メンバーはサミット7カ国と EU および ISO です。VAMAS の目的は、プレスタンダードに関わる活動を通して新材料に関連した新技術の発展を促し、経済的な交流を活性化しようとするものです。

この VAMAS においては、サミット国の一員としての発言力を発揮できるとともに、VAMAS 運営委員会では、常に各国からの先進材料に関わる新しい作業分科会 (TWA) の提案が審議され、関連する ISO の TC の動向とあわせて、ホットな材料及び今後提案される規格の最新情報を早期に入手できます。また国際ラウンドロビテストに参加することにより、共通試料による測定結果を国内外の他機関の結果と比較することができ、先進材料特性の評価技術と信頼性を向上できます。

国際標準と VAMAS の役割と有効性についてご理解頂きたいと考え、先進技術と標準に関連が深い企業が加盟している日本分析機器工業会の分析展に参加させて頂き、セミナーを開催することにしました。是非ご参加頂き、国際標準と VAMAS に関してご関心を持って頂ければ幸いです。また研究機関コーナー (13 番) でブースを出展しています。お立ち寄り頂ければ有り難く思います。

■ プログラム

13:00～13:10	開会挨拶	八木晃一 (NIMS材料基盤情報ステーション長)
13:10～13:40	産業主体の標準化と産業活性化	岩永明男 (経済産業省産業基盤標準化推進室長)
13:40～14:10	TWA05 炭素繊維強化プラスチック複合材料 (CFRP) の試験法標準化	石川隆司 (宇宙航空研究開発機構 先進複合材評価技術開発センター長)
14:10～14:30	VAMAS活動の概要とメリット	緒形俊夫 (NIMS極低温材料グループリーダー)
14:30～15:00	TWA02 表面化学分析	田沼繁夫 (NIMS分析ステーション長)
15:00～15:30	TWA03 セラミックスの特性評価	水野峰男 (ファインセラミックセンター首席研究員)
15:30～16:00	TWA28 高分子定量質量スペクトル分析	衣笠晋一 (産業技術総合研究所 高分子標準研究室長)
16:00～16:30	TWA10 材料データベース	原田幸明 (NIMSエコマテリアル研究センター長)
16:30～17:00	討論	
17:00	閉会	小田喜一 (産業技術総合研究所産学官連携コーディネータ)